

# 平成18年5月期 決算業況説明会

Accelerating Growth

# 平成18年5月期業績結果

## 前年実績との対比

単位:億円	17/5月期 実績	18/5月期 実績	前年実績 との差異
売上高	1342	1400	58
営業利益	102	132	30
経常利益	104	144	40
当期純利益	53	96	43

# 平成18年5月期業績結果

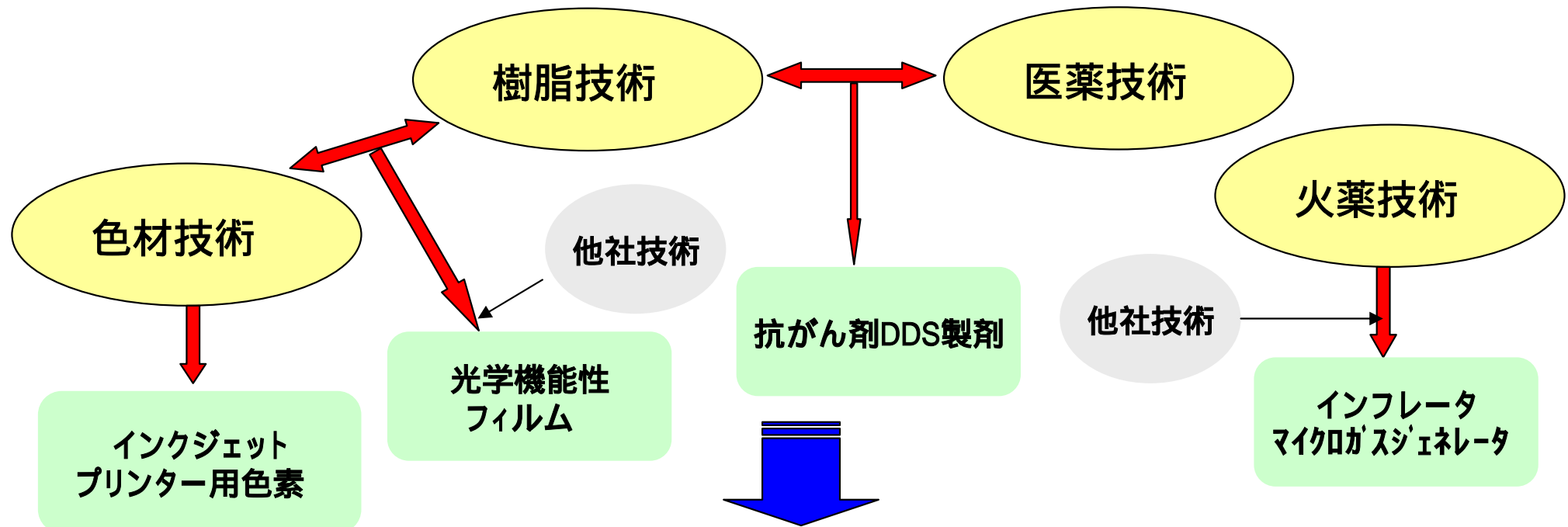
## 予想との対比

単位:億円	18/5月期 修正予想 (12/20発表)	18/5月期 実績	差異
売上高	1416	1400	16
営業利益	132	132	0
経常利益	137	144	7
当期純利益	91	96	5

# 平成19年5月期 連結業績予想

単位:億円	18/5月期 実績	19/5月期 業績予想	差異
売上高	1400	1500	100
営業利益	132	160	28
経常利益	144	160	16
当期純利益	96	80	16

# 知的資産融合による 新製品、新事業の創出



各事業を一体的に経営することが、  
企業価値の増大に繋がり株主の  
利益に資すると考えている

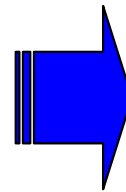


# 当社の基本戦略

『ニッチ市場』

『社内外の技術融合』

『スピーディ』



機能化学品事業

情報通信

安全

医療

セイフティシステムズ事業

医薬事業

# 当社の重点戦略 - 研究開発戦略 -

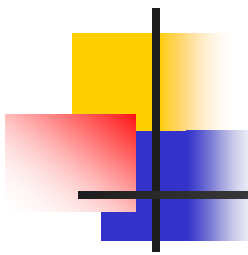
## 研究開発体制強化

研究開発本部  
研究経営委員会

統合研究棟

各事業部門が保有する知的資産の融合

新事業・新製品の創生



# 機能化学品事業本部

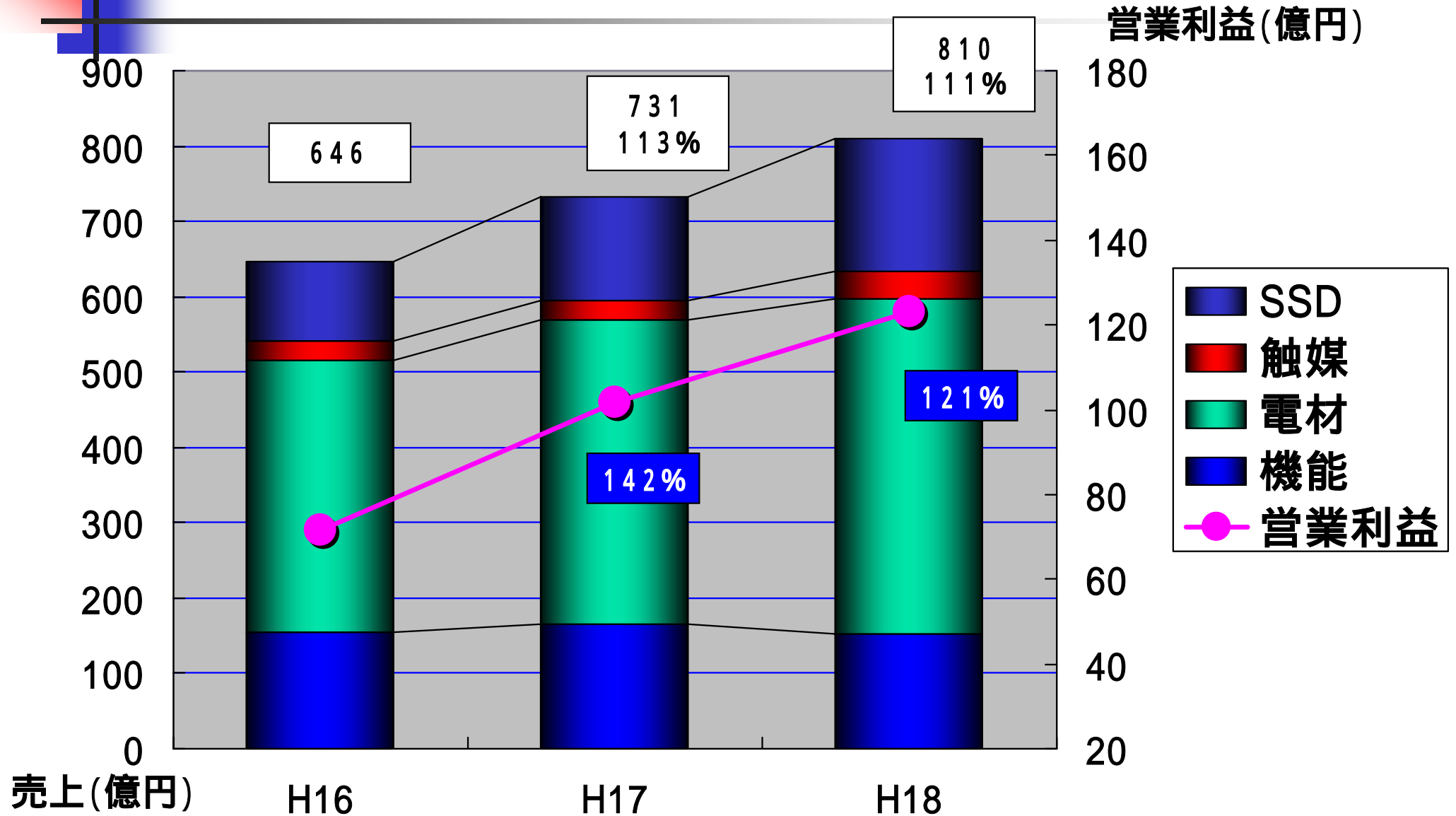
---

グループ売上高850億円を目指して

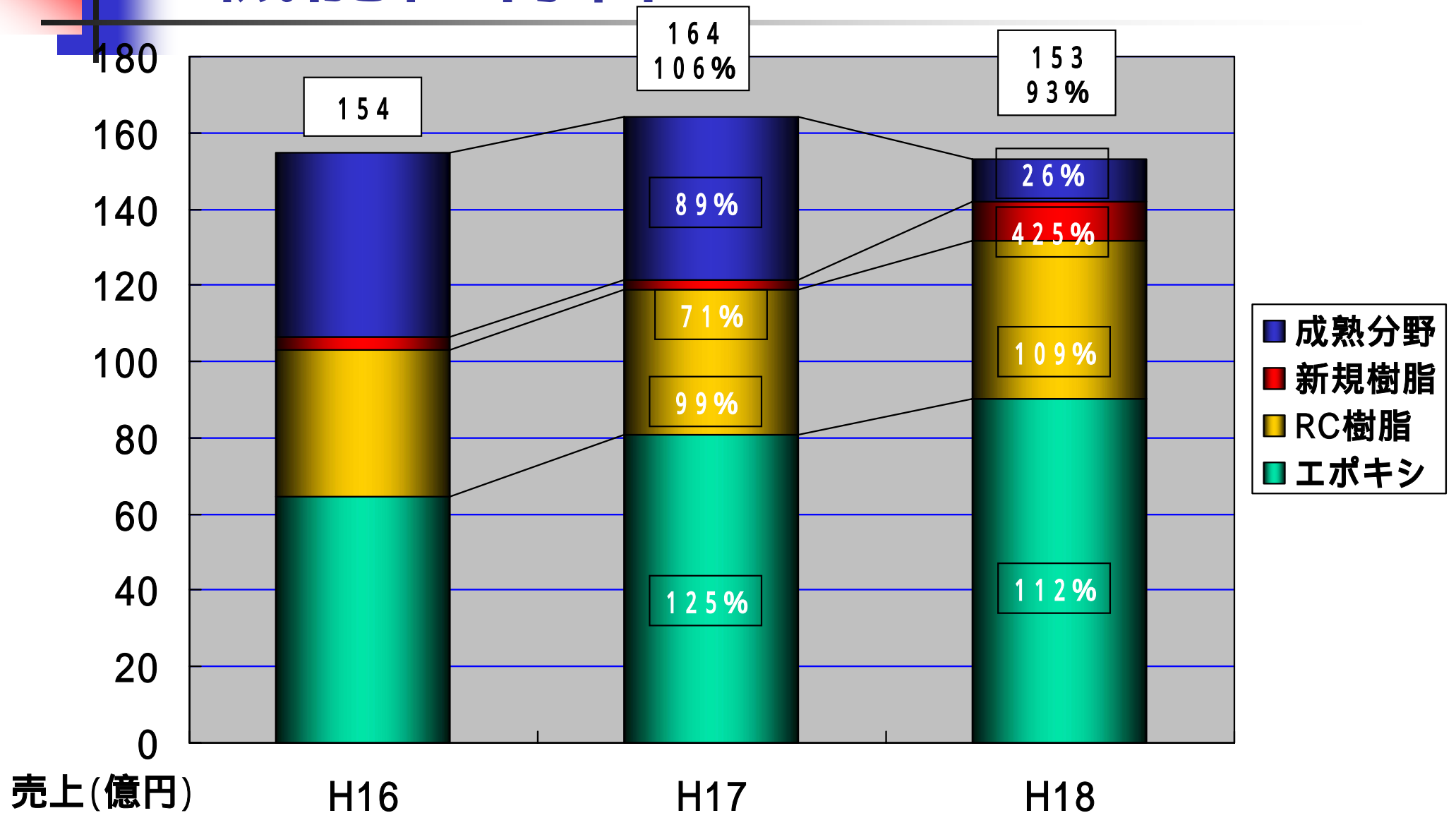
情報通信分野・自動車安全分野での拡大

国際的価格競争力の獲得

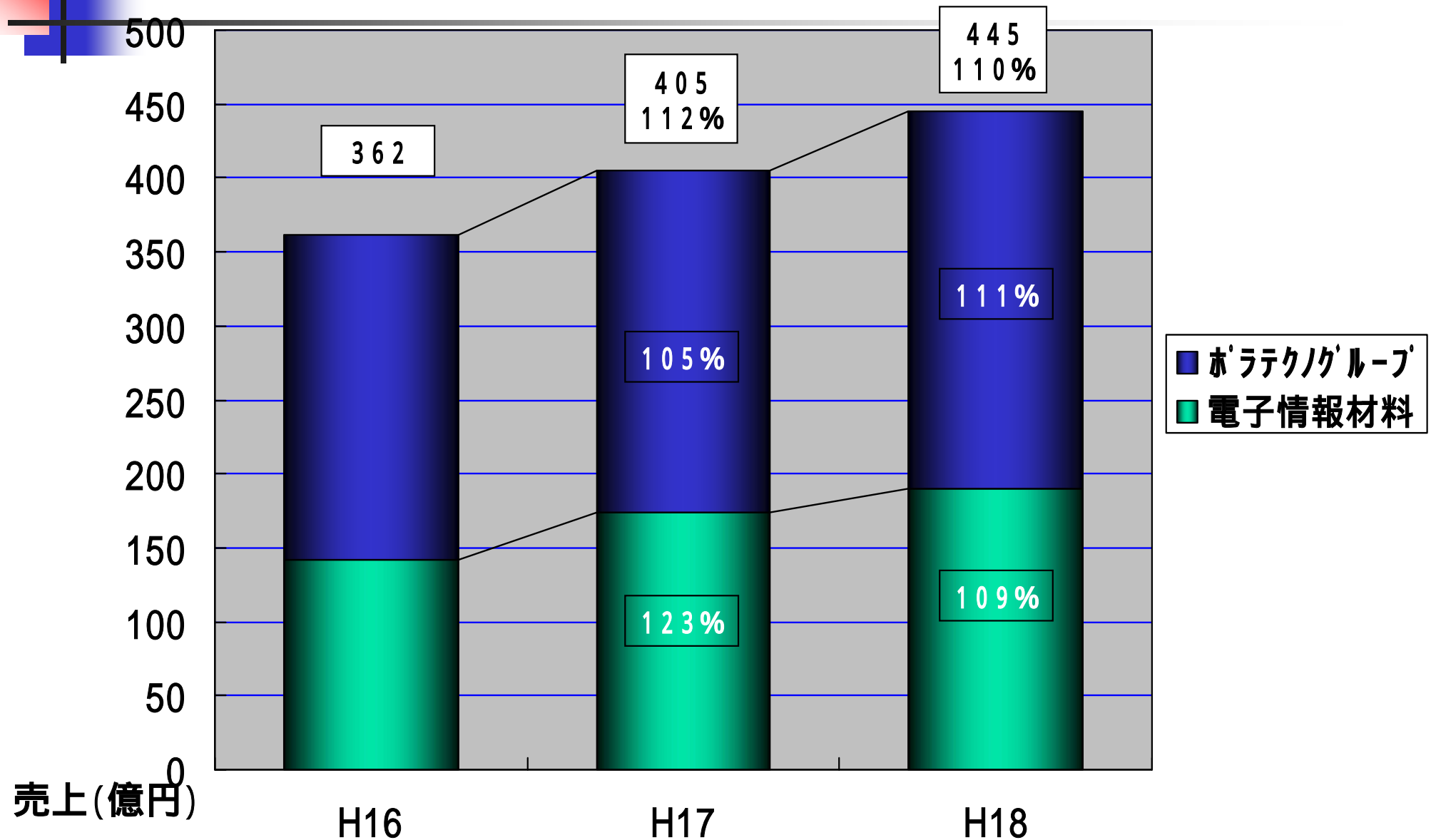
# 事業別売上高



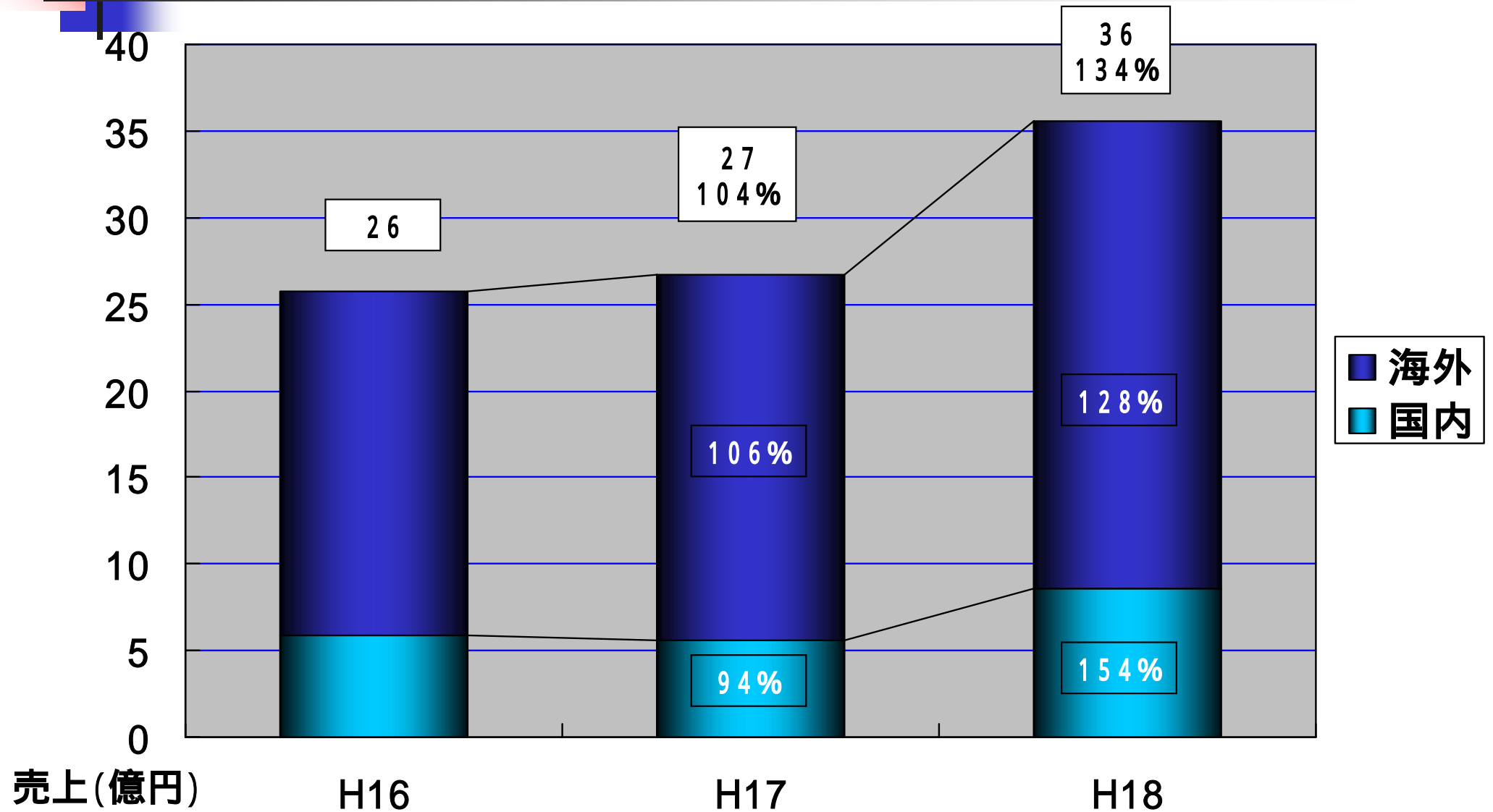
# 機能性材料



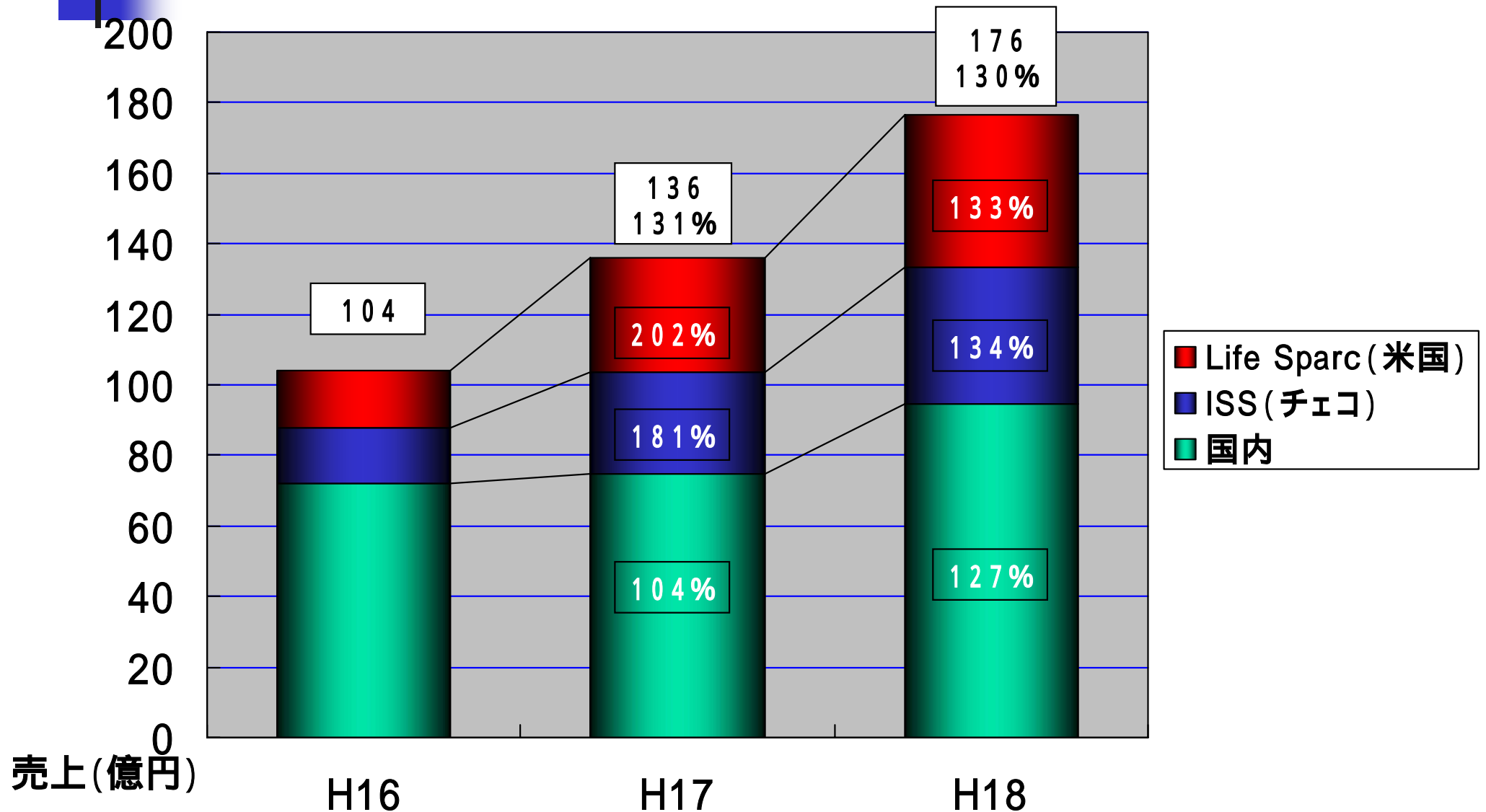
# 電子情報材料



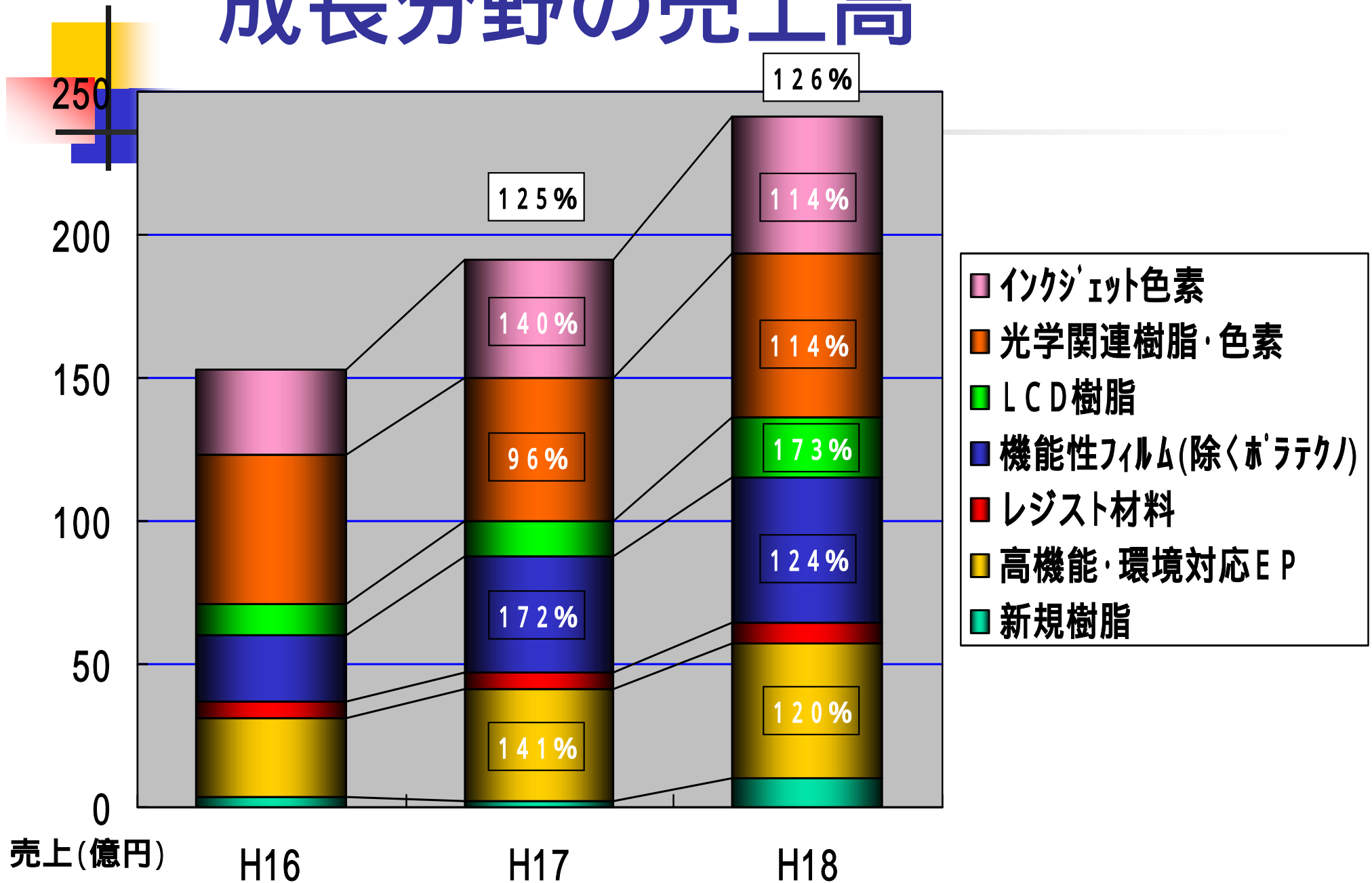
# 触媒



# セイフティシステムズ



# 成長分野の売上高





# 本年度重点開発品目

---

DVD接着剤 コストダウン・シェア確保  
ディスプレイ用フィルム  
プロジェクター用部材  
インクジェットプリンタ用色素  
LCD用UVシール材  
サイド用インフレーター

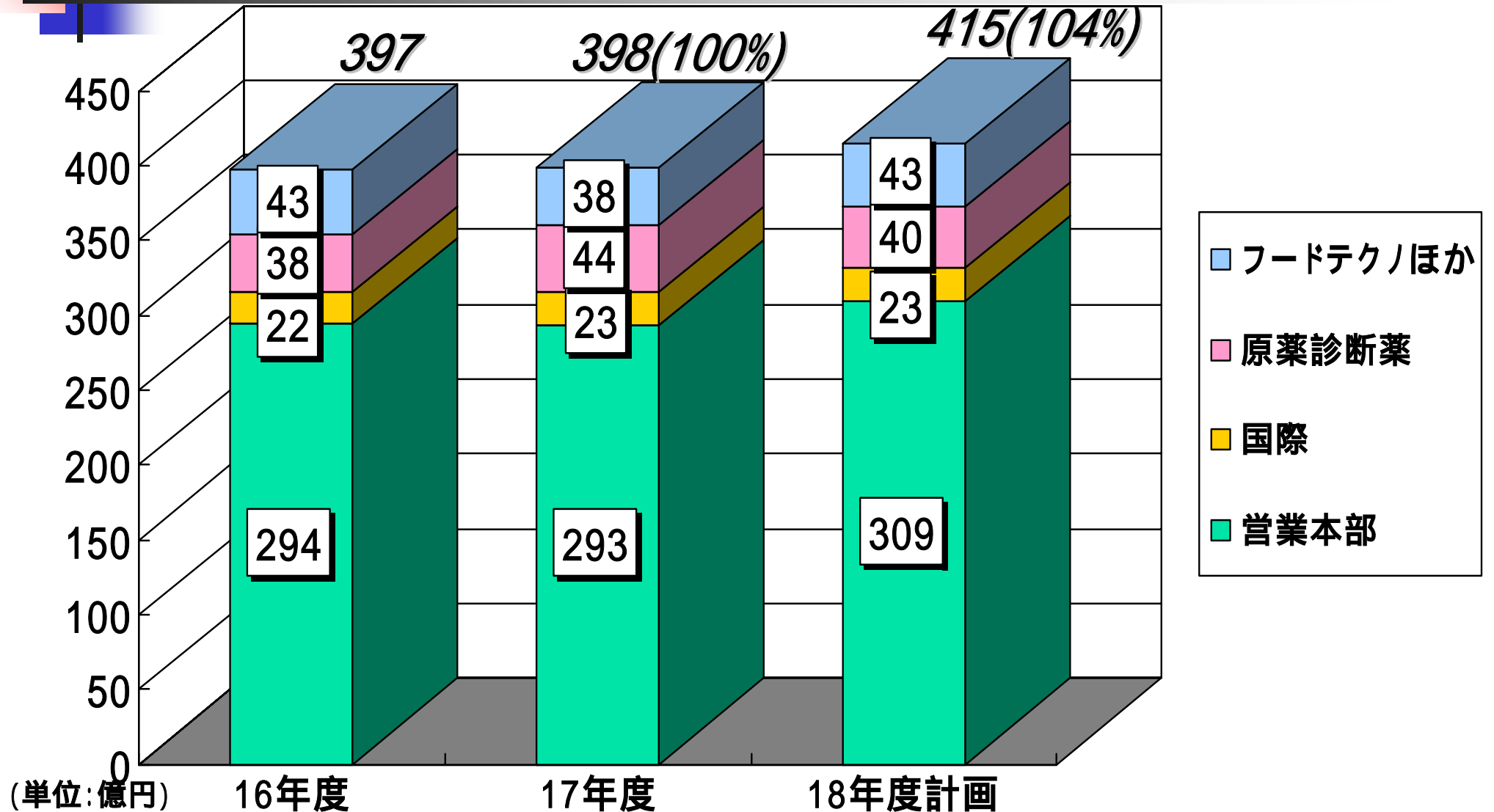
A decorative graphic on the left side of the slide, consisting of overlapping yellow, red, and blue squares with a black crosshair.

# 医薬事業本部

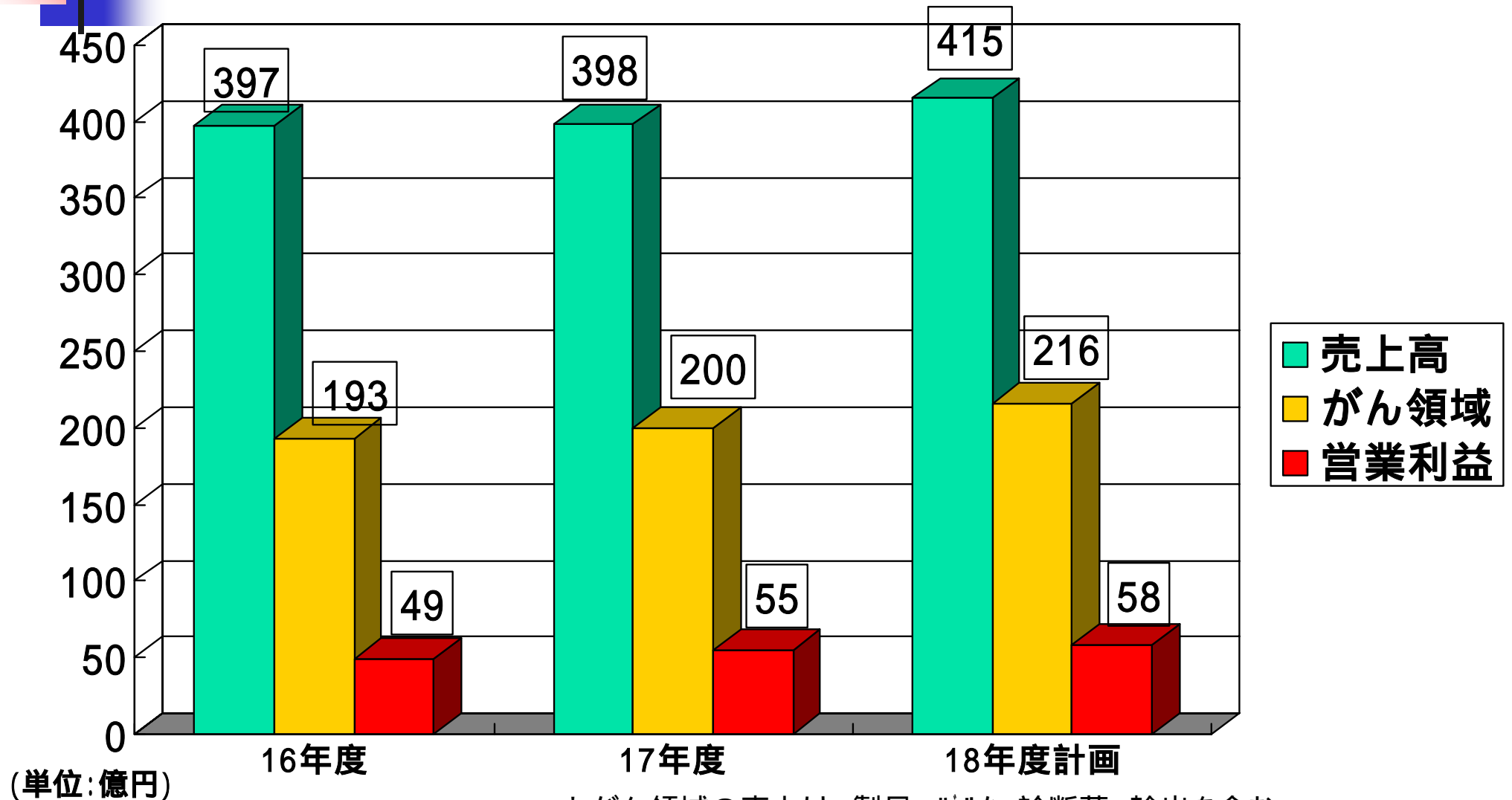
---

Specialized in Oncology

# 17年度業績と18年度計画 (連結)

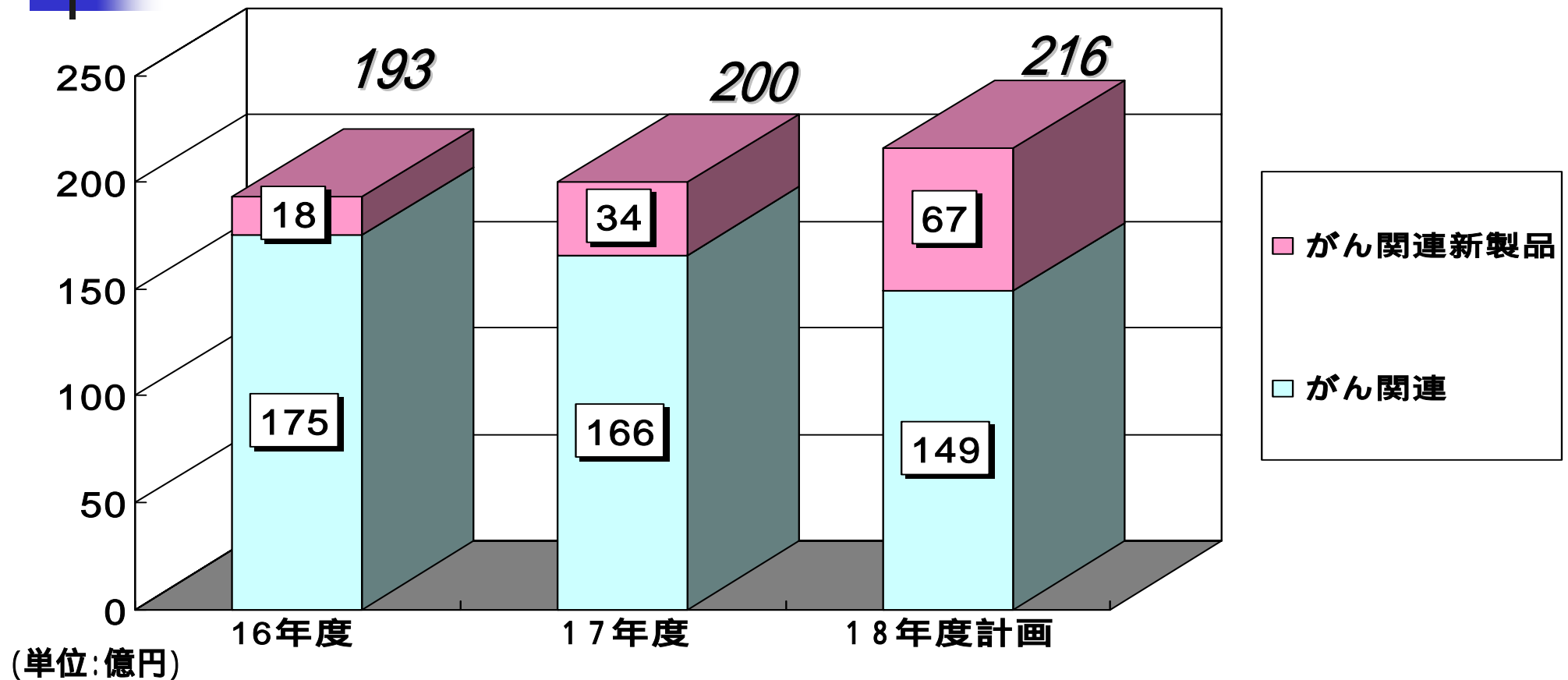


# 業績推移 (連結)



\* がん領域の売上は 製品、バルク、診断薬、輸出を含む

# がん関連売上高(連結)



がん関連: 営業本部のがん関連品目 + 国際営業部、原薬診断薬営業部の製品、バルクも含む

がん関連新製品: MSツワイロン、イムシスト、アイエーコール、カルホメルク、カルセド、エピルビシンメルク、パクリタキセル、ジェルパート

# 「攻め」と「守り」の同時進行

【新薬開発、導入促進と事業の再構築を同時に行う】  
 〈17年度の成果〉

## ■ 攻め

- 新薬の開発促進
  - セトロタイド承認取得
  - 3品目 P 開始 (NK314、NK408、NK012)
  - オリジナル新薬NK292(乳がん)PI入り
- ライセンス活動の強化
  - 抗がん剤GE品1品目導入契約・上市
  - 製品導出 (NK433)
- 販売部門の強化
  - コーチング研修導入 (所長・G長全員)
  - がん専門MR研修の強化 (06・ASCOに派遣)
- 臨床開発部門の強化
  - 医薬開発本部発足
  - 臨床開発とPグループ(モニター)を統括
- 受託の促進
  - 3件契約
  - 凍結乾燥・滅菌設備の増強

## ■ 守り

- 自製化他によるコストダウン
- 工場の再構築
- コンプライアンスと安全

# ライセンス活動(17年度)

## 製品導入

	適応	一般名	上市
エビルビシメルク	乳癌他	エビルビシ	17年7月発売
ジェルパート (医療機器)	肝動脈塞 栓療法	ゼラチン	18年度1Q 発売予定

## 製品導出

NK433	自社開発品	海外導出(韓国D社17年9月)
-------	-------	-----------------



# 医薬事業本部 基本方針

---

## 〈基本戦略〉

「がん」とその周辺に重点をおき事業展開を計る  
『スペシャリティ及び特徴あるGEメーカー』としての  
戦略を展開する。

## 〈中期目標(平成21年度)〉

- ・連結売上高500億円
- ・営業利益率10%
- ・GE売上高100億円

# 平成18年度中期事業計画方針

“スペシャリティ&ジェネリックファーマ”として

【「攻め」と「守り」のスピードアップと同時進行で展開】

## ■ 攻め

- ミセル抗がん剤への重点指向
  - ミセル関連技術へ経営資源を集中し研究開発を強化
- 製品導入、受託の促進(R&DからL&Dへ)
- 抗がん剤関連のGE事業を一方の柱として育成
- <抗がん剤GEのワンストップサービスの実現>
  - 抗がん剤GEの品揃え
  - GE戦略部の設置
  - 営業支援体制の強化  
(GE他社との差別化戦略)
- 受託の促進
  - 高薬理活性物質
- 生産設備の増強
  - 抗がん剤の製造技術の強化 新製剤棟建設開始

## ■ 守り

- 業務・仕組の改革による  
コストダウン(プロジェクト制)
- 開発テーマの見直し  
(ミセル関連に集中)
- 安全操業とコンプライアンスの  
徹底



# 18年度上市・予定

開発コード (商品名)	適応症	一般名	上市予定
PAXGEN (パクリタキセル注NK)	卵巣癌・乳癌等	パクリタキセル	1Q発売予定
NS75A (セトロタイド)	早発排卵防止薬	酢酸セトロレリクス	1Q発売予定
ジェルパート	肝動脈塞栓療法	ゼラチン(医療機器)	1Q発売予定

A decorative graphic on the left side of the slide, consisting of overlapping yellow, red, and blue squares with a black crosshair.

# 化学品事業本部

『事業改革』で『安定収益』を確立  
営業利益30億円を目指す

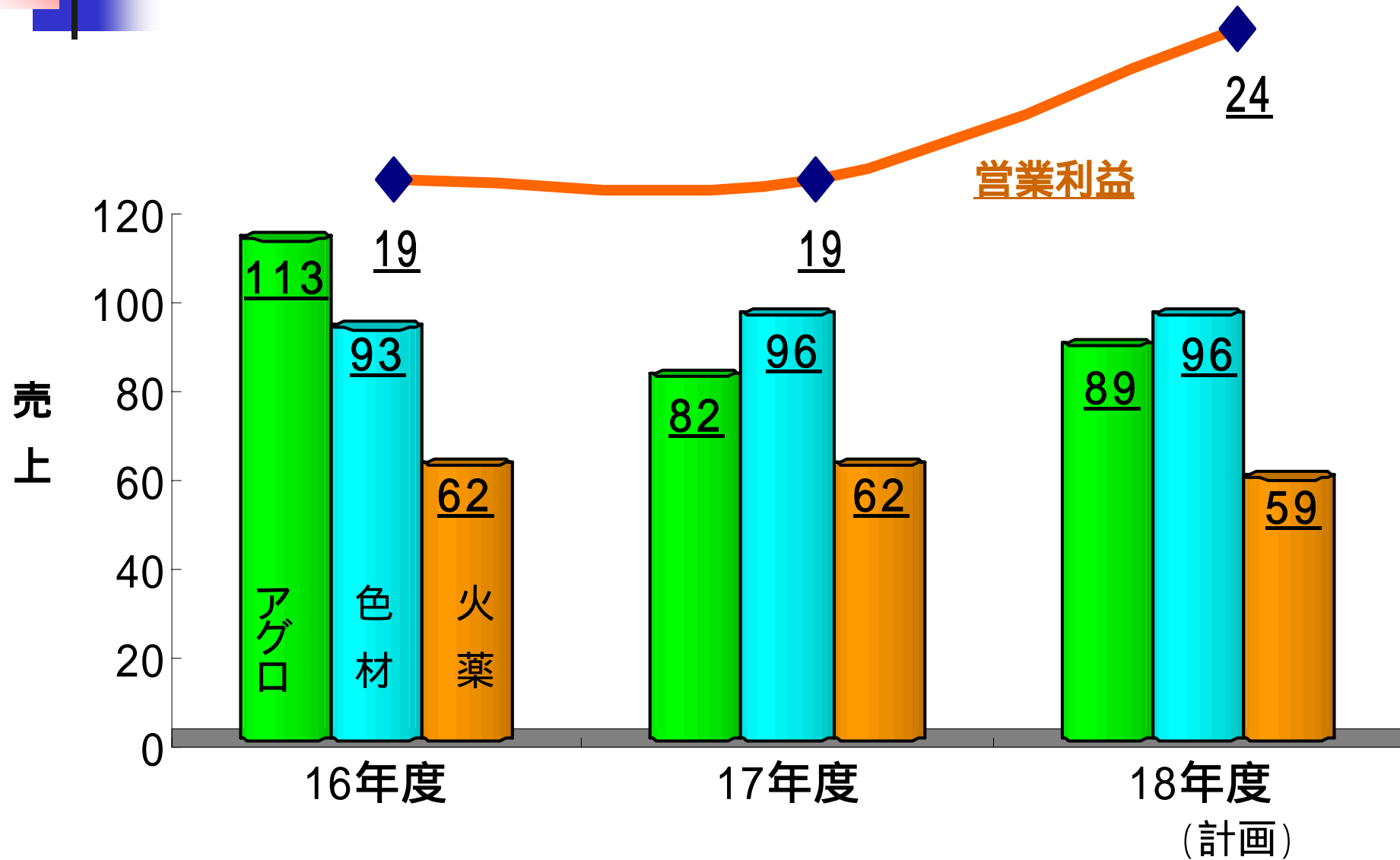
# 事業別売上高

(単位:億円)

	16年度			17年度			前 年 差 異	18年度 計画			前 年 差 異
	上 期	下 期	年 間	上 期	下 期	年 間		上 期	下 期	年 間	
売上											
アケロ	44	69	113	34	48	82	-31	36	53	89	7
色材	48	45	93	47	49	96	3	48	48	96	0
火薬	33	30	62	32	30	62	-1	31	28	59	-3
合計	124	144	268	113	127	240	-29	115	129	244	4
営業利益	6	12	19	9	10	19	0	9	15	24	5

# 事業別売上高推移

(単位:億円)





# 化学品事業本部 重点課題

- **アグロ事業**
  - 国内営業の強化
  - 生物農薬の上市
- **色材事業**
  - 中国での生産、販売の拡大
- **火薬事業**
  - 粒状エマルジョン爆薬の販売拡大
  - コストダウンの推進

